

生涯続く同期との出会い（平成 31 年 3 月 25 日更新）

桜の便りとともに、31 期がスタートしました。本日は、午前中に開講式とオリエンテーション、午後には自己紹介などが行われました。

この初日はさまざまなことが伝えられ、決められていきます。その中でも最も重要なのが、クラス編成です。春開講の奇数期の定員は 2 クラス 80 名です。全員と一緒に学ぶ機会はガイダンス演習といくつかの演習だけで、演習も実習も A と B に分けられたクラス内で班編成が行われます。

今日出会ったクラスメイトこそが、中小企業診断士養成課程での「同期」になります。うれしいこと、楽しいことも、つらいこと、苦しいことも 6 ヶ月間共有し、支え合う中で、同期のつながりが深まっていきます。

その同期のつながりの第一歩が、3 分間の自己紹介です。31 期生は、一人ひとりの発表に、期待の気持ちをたっぷりこめて大きな拍手を送っていました。

